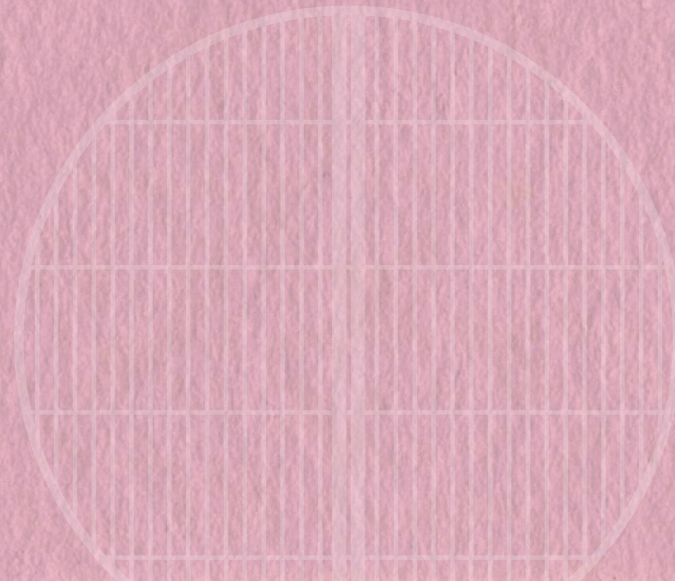
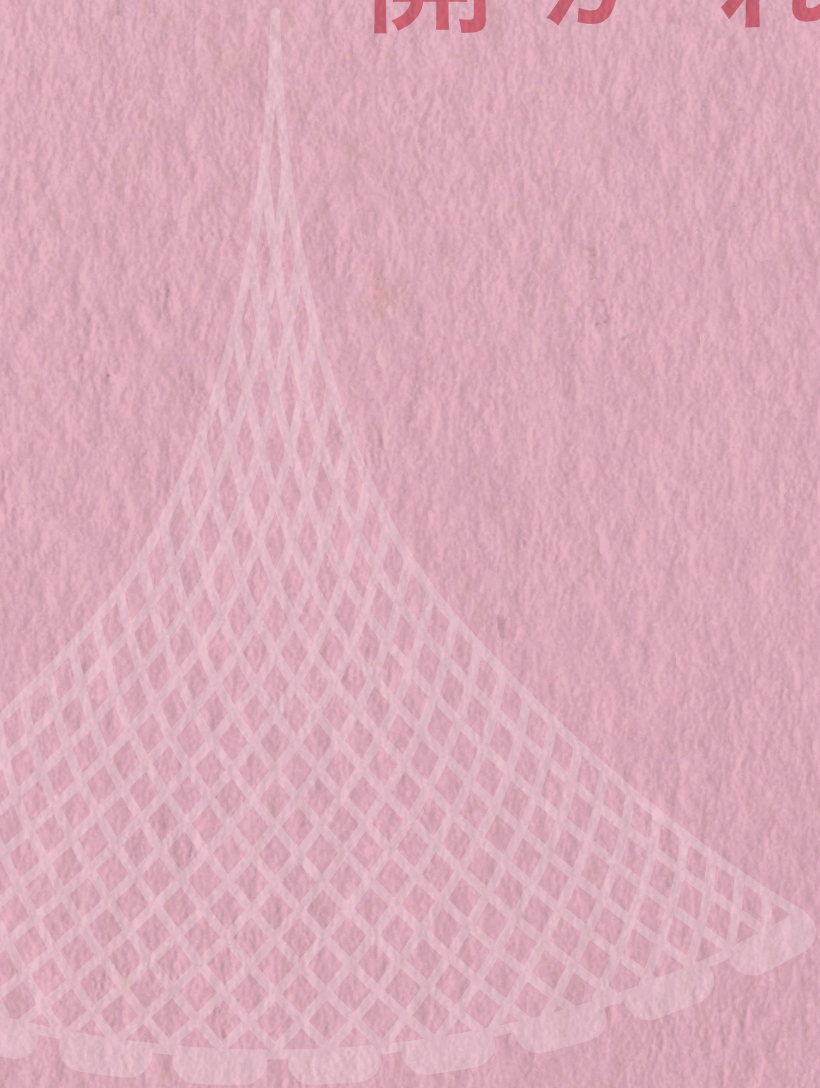


開かれた有形文化財

桜
櫓
館





基本方針 ①

管理、運営へ取組む基本的な考え方

文化財は活用され続けることが大切
持続可能（サステナブル）な有形文化財を目指します
観光資源や文化財としての価値以外にも

開かれた有形文化財

暮らしに

日常生活の中での
有効活用を

まちづくりに

市民が主体的に
運営に携わる

市民に

広く市民が気軽に
活用・参加できる

学びに

イベントやセミナー
講座の開催

公園に

桂城公園に隣接
している利便性

民間に

自由な発想で
収益化を目指す

働く人に

コワーキングスペース
や会議室使用など

コミュニティに

多様な世代や
ジャンルとのつながり

観光に

観光案内や近隣施設
とのハブ機能

市役所に

市役所利用者
や職員など



基本方針②

管理、運営へ取組む基本的な考え方

公園、市役所などに近い立地を有効活用



本業務に係る体制及び組織

パート・アルバイト (高齢者・若者)

既存

募集

フリーランス(個人事業主)・アルバイトスタッフ(20代~60代)など、様々な形態で働く人との関わりがある。大学生のアルバイトやインターン(研修生)の受け入れ実績あり。現在スタッフ候補あり。

社員

既存

募集

社員数は現在2名ではあるが、左記のような関係者やこれまでに培ったネットワークを活かし、また地域おこし協力隊など新しい形の働き方や仕組みを提案し業務にあたる。

提案

地域おこし協力隊

(まちづくり課所属 or 民間企業等受入型)

募集

今事業は移住定住促進とまちづくりや地域活性化の観点から、地域おこし協力隊制度に適していると考え、まちづくり課所属の地域おこし協力隊の起用を提案する。または、任期終了後社員または大館市での起業を条件に弊社で採用する。大館市における「民間企業等受入型」の促進になると考える。あくまで提案であり実現できなくても運営可能。

また、人件費を今まで通り人材派遣会社等に充てても、PR活動やイベント(※自主営業を含む)等を年に6回程度、企画し実施可能であることを試算済み。

スタッフ勉強会の開催と管理マニュアルを作成し徹底する

●施設及び設備の管理方法

開館日は最低でも1人が常駐、状況に応じて複数人が業務にあたる

清掃:1日1時間程度、全館を数日に分けて清掃を行う

巡回:1日3回程度巡回し、施設と設備の異常有無を確認する

現状確認:監視カメラの設置や、定期的に写真を撮影し、破損等がないかを確認する

他、業務仕様書に準じて、マニュアルを作成し共有しながら業務を行う

●非常時、緊急時における対応

- ・以下を参照し対応を共有する

「文化財防災ウィール(発行:文化庁)」

「文化財建造物等の地震における安全性確保に関する指針」

- ・火災、地震には特に注意し備える
- ・来館者の安全確保と対応のマニュアルを作成し共有、徹底する
- ・現地スタッフ、社員、大館市間の連絡体制を構築し徹底する

運営計画 ①

スタッフ勉強会の開催と運営マニュアルを作成し徹底する

●利用者の対応(見学など)

入館手続き

受付:受付記入、注意事項の説明

退館:アンケート回収、確認

その他:利用者名簿やアンケートの入力・集計

※アンケート結果は随時社内で共有し、
検討の上可能な限り運営に反映する

●貸館の対応

・利用申し込み対応、スケジュールの管理

・利用案内、準備・撤収作業

・料金の徴収・管理(自主営業分)

●館内案内について

来館者が求める説明を十分できるよう勉強会などで共有
リーフレットや動画・音声案内を効果的に併用する

●リーフレットの新規作成

●館内の紹介映像・音声ガイドと連動した動画制作

他、業務仕様書に準じて、マニュアルを作成し
共有しながら業務を行う

企画・運営内容

委託事業

委託費

- ① 施設及び設備の維持管理
- ② 利用者の対応及び案内
- ③ 利用者の利便性向上や多様な利活用の促進に係るイベント等の企画及び実施

【周知のための情報発信】

- ウェブサイト制作
 - ・館内説明 ・ギャラリー ・イベントスケジュール
 - ・イベントレポート掲載 ・要望投稿フォーム
 - ・ネット決済 ・ネットショップ
 - ・SNS運用 (instagram/twitter/facebook/LINE)
 - ・Youtube (館内を映像紹介/館内音声ガイドと連動)

- 新規メインビジュアル・ロゴマーク制作 (ブランディング)

【定期開催イベント/有料】

曜日限定などで試験的に

- コーヒースタンド (テイクアウト専門の小規模カフェ)
- 歴史まちづくり (検定・謎解き・スタンプラリーなど)

【利便性向上・PR】

- リーフレット制作 ● ポスター制作
- アンケート用紙 (集計・分析)
- 館内音声ガイド (スマホ簡易版)
- 新聞記事制作
- スタッフユニフォーム制作 (作務衣・Tシャツ・ジャンパーなど)

【グッズの制作・販売】

- 絵葉書
- クリアファイル

【館内オプション/有料】

- オリジナル簡易スリッパ
- レンタル用品 (館内用・公園用)

自費

↑
収益

状況を見て検討

自主事業

運営計画 ③

利用者の利便性向上や多様な利活用の推進のための PR活動やイベント

市民参加でまずは小さいイベントから始めて体験することで、アンケートなどの意向調査以上に説得力のある新たな発見や、失敗そして成功が実感できます。

ある程度責任を持って、主体的に運営に関わる可能性のある市民やコミュニティを見つけていくことが重要だと考えます。

通常、民間の事業は収益を重視しますが、多様な利活用の推進に向けて、持続可能（サステナブル）な事業を考え実際に体験し市民と一緒に見つけていきます。

イベント候補①

候補(無料イベント案・有料イベント案)の中から6つを開催・検証

【無料イベント案】

★桜櫓館ボランティア講座【無料】 ■■

施設の歴史や特徴・庭木について学びながら手入れ・掃除をする講座

受講後市民が主体的に運営に携わることが期待される

高齢でも参加することにより交流や愛着が生まれる

受講者は「桜櫓館サポーター」のような資格を持てる

※講座後のボランティア参加者には飲み物やお茶菓子あり

★桜櫓館と桂城公園を考える会【無料】 ■■

桂城公園に隣接する桜櫓館だからこそできる

桂城公園の活用方法やニーズなどの意見交換

公園でのレンタル用品実施などにつなげる

★桜櫓館マルシェを考える会【無料】 ■■

館内から中庭を使用し産直や雑貨などの出店者を募集

定期的を開催し最終的には桂城公園まで広げたい

※出店料は有料

桜櫓館市民朝活イベント【無料】 ■■

朝活(出勤前のスイッチを入れる運動や学び)を中心に

昼活(ランチやリフレッシュ)、または夜活(仕事終わりの趣味の時間)

など、市民が活用できる可能性を時間帯ごとに考え検証する

地域おこし協力隊イベント【無料】 ■■

市役所に近いという利点を活かし、

地域おこし協力隊の拠点としての活用

(大館市の全隊員の紹介など情報発信や交流会)

■有形文化財の施設の特性を活かす

■利用者の増加・利便性向上

■多様な利活用の推進

イベント候補②

候補(無料イベント案・有料イベント案)の中から6つを開催・検証

【有料イベント案】

★桜櫓館カフェイベント【有料】 ■■

桜櫓館でカフェをオープンするための準備段階として
コーヒーや地元銘菓のアレンジスイーツレシピなどの
アイデアを出し合ったり、カフェ営業をやってみたい人の
募集や情報交換を行う

★桜櫓館コワーキングスペース体験【有料】 ■■

ワーケーションやリモートワークにも対応
特に会議室利用については有料化し
現地決済やキャッシュレス決済を検討
静かな有形文化財で仕事や勉強など体験してみる

★桜櫓館ブックセンターをつくる【有料】 ■■■

桜櫓館や公園で本を読むことを実際に体験し
市民が本を持ち寄るなど、主体的に運営に携わる仕組みづくりを考える
子供向けの絵本や小説など、定期的にジャンルを入れ替えたり、
親子連れを含めて市民が立ち寄るきっかけを作る

桜櫓館写真撮影会イベント【有料】 ■■■

モデル・コスプレなど撮影会の可能性を探る
結婚式撮影では一部桂城公園も使用を検討する

桜櫓館日本酒+ライトアップイベント【有料】 ■■■

館内を活用し日本酒とアテを学びながら楽しむ会
庭園の花の時期や桜まつり、十五夜などに大館の四季を楽しむ
夜間に実験的に庭園のライトアップや
櫓(やぐら)内部を灯台のようにライトアップを検討

■有形文化財の施設の特性を活かす

■利用者の増加・利便性向上

■多様な利活用の推進



ここで暮らすみんながつくる“開かれた有形文化財”

※写真はこれから目指す光景のイメージです。